

モリメイト通信

11 月 1 日 (木曜日)

「クヌギの森作り」予定地へ向かう道の整備



【参加者：池本、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、中、鈴木明 計 7 名】



「クヌギの森作り」参加者に森林公園の良さが感じてもらえて、安全に通ってもらえることを考え、湿地にかかる八つ橋、コナラが色づく道、小川など 予定地へ向かう道と周辺の整備をした。

草を刈り、小さな切り株を取り除き、橋を付け替えて、予定地と周辺はきれいな森に生まれ変わった。

終わった後にふるまう焼き芋のサツマイモを洗い、新聞紙にくるんだ。当日、新聞紙を濡らしてアルミホイルを包み、焼く予定である。

全ての準備が整い、11 月 4 日の「クヌギの森作り」を迎えることができ、参加者には満足して帰ってもらうことができた。「モリメイト通信 192 号・特別号」で詳しくお知らせすることにする。



11 月 8 日 (木曜日)

除伐するコナラにテープをつける

【参加者：池本、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、中 計 6 名】

シイタケの菌打ちに使うホダ木を作るため除伐するコナラの木を選んだ。モリメイトフィールド奥、来年の「クヌギの森作り」予定地にあるコナラを除伐することにし、10 本以上の木にピンク色のテープを巻いた。次回の活動日に除伐する予定である。

この後、「カブトムシの森」の台風で倒れた枝木の処理をした。



11月15日（木曜日）

コナラ・枯れマツの除伐・モリメイト会議

【参加者：梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、中、鈴木明

6名】



ホダ木用のコナラ2本を除伐したが、まだ葉が残っており、除伐するには少し早いようなので次回に延期することにした。

そこで、枯れマツを全部で8本除伐。太いもので直径20cm、高さ10mを超えるものもあった。



2時からモリメイト会議を行い、「クヌギの森作りの反省」「ホダ木作り」「花菖蒲の移植」などについて話し合った。

森林公園は晩秋の色に染まり、モリメイト日和の穏やかな1日であった。心地よい疲れを感じ今日の作業を終えた。

11月29日（木曜日）コナラを除伐しホダ木作り

【参加者：池本、梶川、芝田香、芝田美、鈴木哲、中、鈴木明

計7名】



ウメモドキの実が真っ赤に色づき周りを明るくしていた。

今日は延期になっていたコナラを除伐し、ホダ木作りを行った。

コナラの葉は枯れて落葉し始め、ホダ木に適した状態である。

来年度の「クヌギの森作り」の予定地になることも考えながら、整地も兼ね、以前にテープを巻いておいたコナラの木を15本ほど除伐した。直径10～20センチくらい、長さ1メートルのホダ木を110本とることができた。

作ったホダ木は、2月の「シイタケの菌打ち体験」のイベントで使う予定である。



